



一般社団法人
日本善行会

〒100-0006
東京都千代田区有楽町
2-10-1 東京交通会館内
TEL (03) 3212-6996
FAX (03) 3212-6998
URL: http://www.zenkoukai.or.jp
メール: info@zenkoukai.or.jp

毎月1日発行
編集発行人 相澤 克也

善行は、社会を
照らすともしび。



新春を迎えて

一般社団法人日本善行会

会長 勝野 堅介



皆様新年おめでとう
ございます。

昨年は、三月に会長に
就任して以来、春秋の善
行表彰式や皇太子殿下の
御接見をはじめ、総会、
理事会、支部長会などの
日本善行会の年間の行事
をひととおり無事実施す
ることができました。

これもひとえに皆様方
の物心両面のご支援とご
協力によるものと新春に
あたり改めて感謝し、厚
く御礼申し上げます。本
年もどうぞよろしくお願
いいたします。

さて今年「平成」か
ら新しい元号に改まる我
が国にとって大きな歴史

皇太子殿下御接見

インターネット本会ホームページでも同じ写真をご覧になれます。

の節目の年です。日本善
行会もこれまでの昭和
平成の歴史にさらに新た
な時代の歴史を積み重ね
ていくこととなります。

世の中に善行を広め、
推し進めることを目指し
て昭和十二年に発足した
日本善行会は、創立以来
これまで多くの先達たち
が明るい住みよい社会作
りのための努力を積み重
ねてきました。

今日の我が国の社会
は、超高齢化時代の到来
をはじめとして多くの
様々な課題を抱えていま
す。我々はこのような社
会を少しでも明るく住み
よいものとするために、
これからの時代も先達た
ちの努力を引き継ぎ、善
行会の活動を一層充実さ
せ発展していかなければ
ならないと思います。

昨年私は、全国のプロッ
クの集まりなどにはでき
るだけ参加するよう心掛
け、各地の支部の支部長
や会員の皆様から支部の
活動の様子や様々な苦
労などいろいろなお話を
聞かせていただきました。
改めて全国各地で日本
善行会の各支部が様々な
活動を地道に着実に続け
ていることを実感いたし
ました。

また、それぞれの地域
において善行会の存在や
会員の皆様の活動が行政
や関係機関、各種の団体
などから高く評価されて
いることにも感銘を受け
ました。

会員の高齢化や厳しい
財政状況など課題や困難
はもちろんあります。
しかし、先人が努力し
てこれまで培ってきたこ
とをこれからの新しい時
代に我々も引き継いでい
かなければなりません。

日本善行会の活動を一
層充実させていくことも
に、日本善行会について
もっと広く世の中につ
てもらうよう今年も努
めてまいります。
皆さまのご理解・ご協
力とご支援を心からお願
いする次第です。

会員・御支援者の皆様

あけまして
おめでとう
ございます

昨年中は皆様の心温まるご支援を賜りま
して誠に有難うございました。
お陰様で本会の諸事業も初期の事業計画
に基づき順調に推移し、善行活動の普及に
大きな成果を上げる事が出来ましたこと
をご報告し心より厚く御礼申し上げます。
本年も何卒一層のご指導、ご支援を賜り
ますようお願い申し上げます。

平成三十一年 元旦

一般社団法人日本善行会

- | | | | |
|------|-------|----|-------|
| 名譽会長 | 藤田 耕三 | 理事 | 中嶋 光子 |
| 会長 | 勝野 堅介 | 理事 | 永津 勝彦 |
| 副会長 | 相澤 克也 | 理事 | 縄田 栄 |
| | 高田 修 | 理事 | 西村 弘 |
| | 山下純雲子 | 理事 | 花川與惣太 |
| 常務理事 | 石井 将博 | 理事 | 飯田 勝男 |
| | 黒澤 猛 | 理事 | 平岩 宏子 |
| | 島村 弘子 | 理事 | 本間 操 |
| | 濱武 隆 | 理事 | 山下 八郎 |
| | 松本力ネ子 | 理事 | 山崎 久夫 |
| 理事 | 石毛 利雄 | 監事 | 浦野 秀樹 |
| | 磯江 良三 | 監事 | 久保 猛 |
| | 栗原 忍 | 監事 | 志村 宗男 |
| | 黒崎 一嘉 | 参与 | 大岩 武 |
| | 合田 祐二 | 参与 | 須郷 勝雄 |
| | 高橋 睦夫 | 参与 | 須田 耕作 |
| | 鳥巢 正行 | 参与 | 須田 耕作 |
- (同一役職内は50音順)

※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。会員会費と個人・企業・地方公共団体からの賛助金により運営されております。広く会員を募集しております。